

# 143 スジホシムシモドキヤドリガイ

兵庫県ランク:A

*Nipponomysella subtruncata* (ウロコガイ科)

環境省ランク:NT

## 種の概要

浜名湖から九州、南西諸島に分布。内湾奥の砂泥干潟に深く潜って生息する星口動物のスジホシムシモドキ(その他無脊椎動物Bランク)の体表に付着する。殻長4mm程度。殻は小型、横長の楕円形で薄質、膨らみは弱い。殻頂は後方に寄る。殻表は白色半透明で鈍い光沢をもち、微細な成長脈のみ。

## 主要な選定理由

| 人為性   |        |        | 生息環境の特殊性 |       | 学術性   |       |    |
|-------|--------|--------|----------|-------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 分布域に影響 | 営利目的捕獲 | 特殊生息環境   | 地域的孤立 | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
|       |        |        | ○        | ○     |       |       | ○  |

## 県内分布

姫路市、たつの市、洲本市

## 県内における生息状況及びその他特記事項

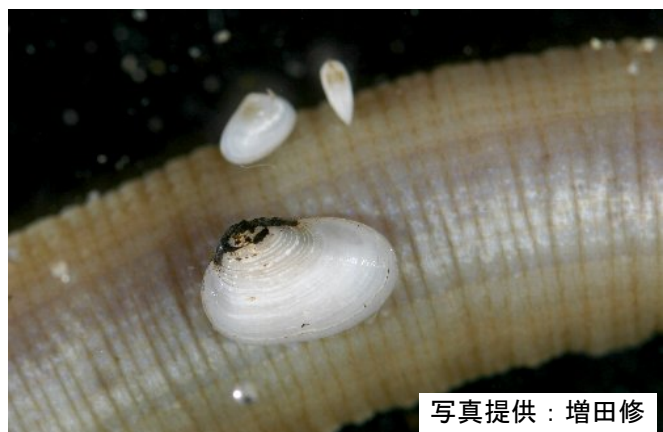
新規追加種。播磨地域と淡路南部のスジホシムシモドキの生息数が多い場所では本種の寄生率、寄生数も多い。概ねマテガイ(貝類要注目種)の生息する前浜干潟や河口に生息する。

## 保護上の留意点

現存する数少ない前浜干潟や河口周辺の細砂干潟は、離岸堤や護岸工事で消失しやすいので、潮流や泥の被覆、還元化が生じないように配慮すること。



写真提供：川淵千尋



写真提供：増田修

【執筆者】 川淵千尋